

2025.10月号 広報さいじょう目次

03	ピックアップ① 市之川公民館閉館のお知らせ 輝安鉱イベント情報
04-05	ピックアップ② 65歳以上の方へ予防接種案内・ マイナ救急、始まります
06-07	ピックアップ③ 令和8年度 園児募集案内
08	さいじょう通信(まちの話題)
09-19	インフォメーションサロン
20-21	ちょっと、いってみる?(公共施設ギャラリー)
22-23	子育てひろば・まちのアイドル
24-25	健康ひろば・当番病医院
26	広報さいじょう読者アンケート
27	先輩からのメッセージ・今月のイチオシなど
28	まちびと×SDGs



Topic



旧指定ごみ袋の使用期限は 令和7年12月30日まで

期限以降に出した場合は収集されませんのでご注意ください。
指定ごみ袋(有料)は市内スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで購入してください。



旧指定ごみ袋では
もえるごみは白色
もえないごみは透明

ごみ処理には多額の経費がかかっています(令和6年度のごみ処理経費)

歳出(支出) 約9.9億円 内訳: 道前クリーンセンター運営費 約6億円、収集・運搬費 約3.2億円など

歳入(収入) 約2.4億円 内訳: 処理手数料・資源ごみ売却 約1.5億円、ごみ袋販売手数料 約0.9億円

- ➔ 歳出は歳入の約4倍にのぼり、不足分約7.5億円は税金(一般財源)で補っています。
- ➔ その額は、市民1人当たり年に換算すると年間7,286円の負担になります。

ごみの処理には、これからさらに多くの課題と経費が想定されています。1人ひとりが日ごろから「ごみの減量」や「資源ごみの分別」に取り組むことが、市民全体の負担を減らすことにつながります。